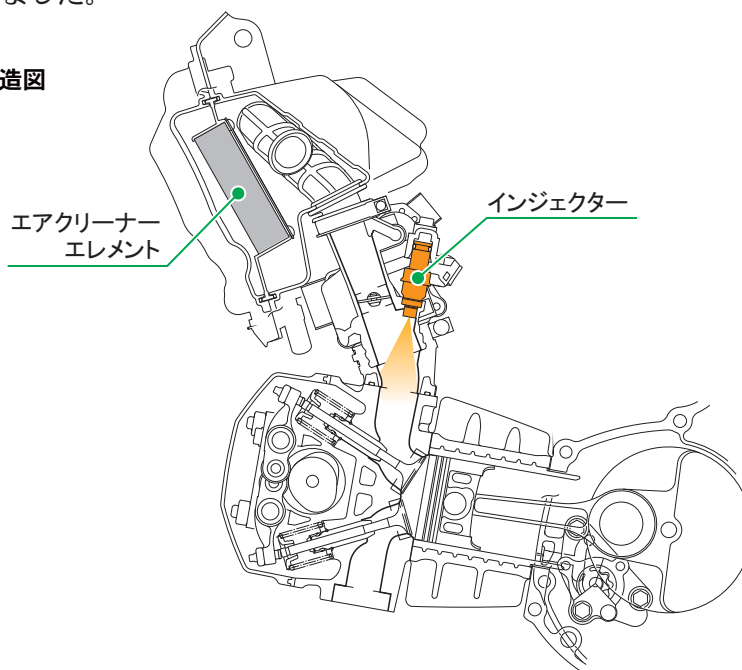


吸気系

吸気系は、新設計スロットルボディに IACV (Idle Air Control Valve) を採用しました。アイドリング時における空気吸入量をコントロールし、エンジン回転数の安定化と、寒い朝などの始動を容易にしています。

新設計エアクリナーは、容量を 1.2ℓから 2.3ℓに拡大するとともに吸入経路を見直し、エアクリナーとエンジン間の吸入抵抗を少なくする事でスムーズな吹け上がり感を実現。スロットルレスポンスが向上したことで、キビキビとした走りを実感できます。更に、ビスカスタイプ (湿式) のエレメントを採用する事によりエアクリナーのメンテナンスインターバルを改善、2万 km までメンテナンスフリーとしました。

●吸入経路断面構造図



排気系

マフラー内部に 3 元触媒を装備。搭載位置を最適にすることでエンジン始動後、早期に活性化。O₂ センサーの制御と合わせ、CO,HC,NO_x を高効率で浄化します。

●マフラー構造断面図

